

平成28年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年12月28日

上場取引所 東

上場会社名 トシン・グループ株式会社
 コード番号 2761 URL <http://www.toshingroup.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画本部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年12月28日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 加藤 光男
 (氏名) 丸山 勝美
 配当支払開始予定日

TEL 03-3356-0371
 平成28年1月29日

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年5月期第2四半期の連結業績(平成27年5月21日～平成27年11月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年5月期第2四半期	22,336	△0.9	1,163	7.6	1,663	7.3	1,022	11.3
27年5月期第2四半期	22,543	△2.1	1,081	△18.7	1,549	△12.3	918	△12.7

(注) 包括利益 28年5月期第2四半期 1,025百万円 (8.1%) 27年5月期第2四半期 949百万円 (△9.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年5月期第2四半期	115.28	—
27年5月期第2四半期	102.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年5月期第2四半期	40,802	33,340	81.7	3,766.54
27年5月期	40,995	32,633	79.6	3,671.89

(参考) 自己資本 28年5月期第2四半期 33,319百万円 27年5月期 32,633百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年5月期	—	26.00	—	26.00	52.00
28年5月期	—	26.00	—	—	—
28年5月期(予想)	—	—	—	26.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年5月期の連結業績予想(平成27年5月21日～平成28年5月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,300	0.1	2,310	3.9	3,220	2.7	1,880	2.0	211.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
・詳細は、添付資料のP3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年5月期2Q	11,405,400 株	27年5月期	11,405,400 株
② 期末自己株式数	28年5月期2Q	2,553,525 株	27年5月期	2,518,025 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年5月期2Q	8,868,912 株	27年5月期2Q	8,963,432 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は完了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については添付資料のP3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安や原油安などの恩恵を受けていた企業収益に翳りが見られるほか、個人消費を主体に国内需要の回復は依然として鈍く、中国経済の急速な成長鈍化や国際テロの脅威などと相まって先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが関わる電気設備資材卸売業界におきましても、人件費の上昇や、新設住宅着工戸数の前年割れなどにより受注競争が激化、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、新規出店による拠点網の拡大、新規得意先の獲得と既存得意先の深掘りによる実売軒数の増加、当社独自のサービスとサポート体制の強化という基本戦略を徹底してまいりました。また、40回を迎えた毎年恒例の「秋の展示会」を、本年は「ジャンボ夏まつり」として、分散開催からグループ全営業所合同開催へと変更し、8月末日に実施いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、223億3千6百万円（前年同期間比0.9%減）となりました。

損益面につきましては、粗利益率の改善や減価償却をはじめとした経費の削減効果があり、営業利益は11億6千3百万円（前年同期間比7.6%増）、経常利益は16億6千3百万円（前年同期間比7.3%増）、四半期純利益は10億2千2百万円（前年同期間比11.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、273億5千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億1千9百万円減少しました。これは主に現金及び預金の6億1千7百万円減少、受取手形及び売掛金の3億3千1百万円増加によるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、134億4千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ大きな変動はありません。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、57億2千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億5千2百万円減少しました。これは主に買掛金の5億9千7百万円増加、短期借入金の13億8千万円減少によるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、17億3千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ大きな変動はありません。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、333億4千万円となり、前連結会計年度末に比べ7億7百万円増加しました。これは主に四半期純利益の計上等に伴う利益剰余金の7億9千1百万円増加、自己株式の取得による8千7百万円の減少によるものであります。

以上により、当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1億9千2百万円減少して、408億2百万円となっております。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高（以下、「資金」という。）は、182億3千8百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億1千2百万円の減少となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、12億7千6百万円（前年同期間は、4億9千3百万円獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益16億6千1百万円、減価償却費1億5千万円、仕入債務の増加額5億9千7百万円等の増加の一方、売上債権の増加額3億3千1百万円、法人税等の支払額6億4千5百万円等の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1億9千万円（前年同期間は、2億4千1百万円の使用）となりました。これは主に、営業所建物建築などに伴う、有形固定資産の取得による支出2億3百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、16億9千8百万円（前年同期間は、7億9千5百万円の獲得）となりました。

これは主に、短期借入金の純減13億8千万円、自己株式の取得による支出8千7百万円、配当金の支払額2億3千万円の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年7月3日の「平成27年5月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実行税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上する方法とともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額を見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分へ表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年5月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年11月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,053,014	18,435,354
受取手形及び売掛金	7,159,133	7,490,961
商品	1,089,410	1,100,228
繰延税金資産	136,331	136,331
その他	144,802	201,053
貸倒引当金	△6,834	△7,372
流動資産合計	27,575,857	27,356,557
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,067,582	8,152,279
建設仮勘定	—	15,106
その他(純額)	2,194,456	2,150,973
有形固定資産合計	10,262,038	10,318,358
無形固定資産	540,485	527,345
投資その他の資産	※ 2,616,983	※ 2,600,288
固定資産合計	13,419,507	13,445,992
資産合計	40,995,365	40,802,549
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,743,726	3,340,759
短期借入金	2,290,000	910,000
未払法人税等	618,787	598,946
賞与引当金	215,500	221,800
その他	806,289	650,330
流動負債合計	6,674,302	5,721,836
固定負債		
役員退職慰労引当金	818,031	842,457
退職給付に係る負債	803,571	829,537
その他	65,956	67,750
固定負債合計	1,687,559	1,739,745
負債合計	8,361,862	7,461,581

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年5月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年11月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	865,000	865,000
資本剰余金	1,514,631	1,514,631
利益剰余金	35,508,708	36,300,082
自己株式	△5,460,967	△5,548,310
株主資本合計	32,427,372	33,131,403
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	137,571	128,554
退職給付に係る調整累計額	68,559	59,088
その他の包括利益累計額合計	206,131	187,642
非支配株主持分	—	21,921
純資産合計	32,633,503	33,340,968
負債純資産合計	40,995,365	40,802,549

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月21日 至平成26年11月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年5月21日 至平成27年11月20日)
売上高	22,543,029	22,336,608
売上原価	17,957,754	17,710,717
売上総利益	4,585,274	4,625,891
販売費及び一般管理費	※ 3,503,606	※ 3,462,091
営業利益	1,081,668	1,163,799
営業外収益		
受取利息	19,376	19,648
受取配当金	6,352	6,168
受取会費	386,413	384,999
その他	57,293	92,110
営業外収益合計	469,434	502,926
営業外費用		
支払利息	1,144	980
貸倒損失	—	2,162
その他	421	306
営業外費用合計	1,565	3,449
経常利益	1,549,537	1,663,276
特別利益		
固定資産売却益	659	612
特別利益合計	659	612
特別損失		
固定資産売却損	2,258	992
固定資産除却損	2,167	1,155
特別損失合計	4,425	2,148
税金等調整前四半期純利益	1,545,772	1,661,740
法人税等	627,155	617,371
四半期純利益	918,616	1,044,368
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	21,921
親会社株主に帰属する四半期純利益	918,616	1,022,446

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年5月21日 至 平成26年11月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年5月21日 至 平成27年11月20日)
四半期純利益	918,616	1,044,368
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32,737	△9,017
退職給付に係る調整額	△2,100	△9,470
その他の包括利益合計	30,637	△18,488
四半期包括利益	949,253	1,025,879
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	949,253	1,003,957
非支配株主に係る四半期包括利益	—	21,921

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月21日 至平成26年11月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年5月21日 至平成27年11月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,545,772	1,661,740
減価償却費	243,943	150,963
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,184	348
賞与引当金の増減額(△は減少)	△27,981	6,300
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	27,084	11,454
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	24,248	24,426
受取利息及び受取配当金	△25,728	△25,816
支払利息	1,144	980
固定資産売却損益(△は益)	1,598	379
売上債権の増減額(△は増加)	△1,258,454	△331,639
たな卸資産の増減額(△は増加)	△242,797	△10,817
仕入債務の増減額(△は減少)	849,075	597,033
その他	△43,440	△186,240
小計	1,095,650	1,899,111
利息及び配当金の受取額	26,999	24,012
利息の支払額	△1,175	△923
法人税等の支払額	△627,532	△645,684
営業活動によるキャッシュ・フロー	493,942	1,276,517
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△196,457
定期預金の払戻による収入	—	199,998
有形固定資産の取得による支出	△174,730	△203,977
有形固定資産の売却による収入	10,000	3,037
無形固定資産の取得による支出	△76,672	△1,540
その他	△545	8,320
投資活動によるキャッシュ・フロー	△241,948	△190,619
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,160,000	△1,380,000
自己株式の取得による支出	△130,988	△87,650
配当金の支払額	△233,782	△230,965
財務活動によるキャッシュ・フロー	795,228	△1,698,615
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,047,223	△612,717
現金及び現金同等物の期首残高	16,894,018	18,851,615
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 17,941,241	※ 18,238,897

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年5月21日 至平成26年11月20日)

当社グループの報告セグメントは「電気工事材料の販売」のみであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年5月21日 至平成27年11月20日)

当社グループの報告セグメントは「電気工事材料の販売」のみであるため、記載を省略しております。